

## 離島振興に関する緊急要望

離島は、燃料費の高騰に加え、人口減少などによる利用者の減少や担い手不足などにより運賃が上昇し、地元自治体と航路事業者だけでは、運賃の低廉化や船舶の老朽化に対応し、離島航路を維持することが困難な状況であるだけでなく、本土以上に災害時における外部支援の届きにくい厳しい自然的社会的条件を抱えているとともに、人口の減少が長期にわたり継続し、かつ、高齢化が急速に進展するなどの地域の存続が危ぶまれるという深刻な状況に直面している。

そのため、持続可能な離島航路の維持・確保及び有人国境離島地域が有する我が国の領海、排他的経済水域等の保全等に関する活動の拠点としての機能を維持するため及び特定有人国境離島地域における継続的な居住が可能となる環境の整備を図るためには、船舶燃料の安定的な確保・財政支援、船舶更新・船員確保に対する支援の拡充、平時における事前防災の推進、地域間交流の促進、人口減少の防止、定住促進等の取組が重要である。

よって、国においては、下記要望事項を実現するよう、強く要請する。

### 記

- 1 船舶用燃料の安定供給のために必要な対策を講じるとともに船舶用燃料に対する財政措置を講じること。また、船舶更新及び船員確保に対する支援を拡充すること。
- 2 災害対応車両等(トレーラーハウス、キッチンカー等)の購入費、維持・管理費に対する財政支援を講じること。また、災害対応車両等の更なる普及・啓発のため、平時における道の駅への派遣等の利活用する取組を推進すること。
- 3 大学生を含む若者が国境離島地域において一定期間生活を営むことにより、国境離島地域の重要性を体感できるような仕組みを検討すること。
- 4 島外の団体及び事業者が島民と協力・連携した芸術イベントを通じて、離島地域の活性化を図る取組に対して、必要な情報の提供及び財政措置を拡充すること。

令和8年5月25日

全国離島振興市町村議会議長会